

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	石巻産業創造株式会社
------	------------

1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表 (B/S)	借方(科目)	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
	流動資産	101,210	111,100	9,890	35,977	▲ 75,123
	うち 現金・預金	98,547	105,729	7,182	30,759	▲ 74,970
	固定資産	647,937	646,308	▲ 1,629	730,143	83,835
	有形固定資産	6,357	5,240	▲ 1,117	4,153	▲ 1,087
	無形固定資産	1,575	1,415	▲ 160	1,255	▲ 160
	投資その他の資産	640,005	639,653	▲ 352	724,734	85,081
	資産の合計	749,147	757,408	8,261	766,120	8,712
	貸方(科目)	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
	流動負債	8,031	8,858	827	9,131	273
うち 短期借入金						
固定負債	7,806	8,155	349	9,464	1,309	
うち 長期借入金						
負債合計	15,837	17,013	1,176	18,595	1,582	
純資産	733,310	740,395	7,085	747,525	7,130	
うち 資本金	1,439,500	1,439,500		1,439,500		
うち 資本剰余金						
うち 利益剰余金	▲ 706,190	▲ 699,105	7,085	▲ 691,974	7,131	
うち その他						
負債・純資産の部合計	749,147	757,408	8,261	766,120	8,712	

損益計算書 (P/L)	科目	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
	売上高	42,860	47,658	4,798	49,300	1,642
	売上原価	22,294	23,960	1,666	23,610	▲ 350
	売上利益	20,566	23,698	3,132	25,690	1,992
	販売費・一般管理費	21,712	19,491	▲ 2,221	20,322	831
	営業利益	▲ 1,146	4,207	5,353	5,368	1,161
	営業外収益	4,805	3,884	▲ 921	2,766	▲ 1,118
	営業外費用	9	2	▲ 7		▲ 2
	経常利益	3,650	8,089	4,439	8,134	45
	特別利益					
	特別損失					
	税引前当期純利益	3,650	8,089	4,439	8,134	45
	法人税等	1,004	1,004		1,004	
当期純利益	2,646	7,085	4,439	7,130	45	

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
 ※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

区分	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
営業活動によるキャッシュフロー	5,033	6,830	1,797	10,111	3,281
税引前当期純利益	3,650	8,089	4,439	8,135	46
減価償却費	1,246	1,277	31	1,246	▲ 31
引当金の増減額	▲ 7	▲ 7		▲ 7	
受取利息及び受取配当金	▲ 4,050	▲ 2,785	1,265	▲ 1,647	1,138
売上債権の増減額	▲ 744	▲ 2,960	▲ 2,216	▲ 113	2,847
未払金の増減額	▲ 14	200	214	▲ 104	▲ 304
未払消費税等の増減額	▲ 17	863	880	▲ 347	▲ 1,210
その他資産負債の増減額	1,914	372	▲ 1,542	1,927	1,555
利息及び配当金の受取額	4,050	2,785	▲ 1,265	1,647	▲ 1,138
法人税等の支払額	▲ 995	▲ 1,004	▲ 9	▲ 626	378
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 1,065	352	1,417	▲ 40,081	▲ 40,433
定期預金の預け入れによる支出				▲ 255,000	▲ 255,000
定期預金の払戻しによる収入				65,000	65,000
固定資産取得による支出	▲ 1,017		1,017		
投資有価証券の取得による支出	▲ 50,058	▲ 349,648	▲ 299,590	▲ 81	349,567
投資有価証券の売却による収入	50,000	350,000	300,000	150,000	▲ 200,000
固定資産売却による収入	10		▲ 10		
財務活動によるキャッシュフロー					
現金及び現金同等物に係る換算差額					
現金及び現金同等物の増減額	3,968	7,182	3,214	▲ 29,970	▲ 37,152
現金及び現金同等物期首残高	49,579	53,547	3,968	60,729	7,182
現金及び現金同等物期末残高	53,547	60,729	7,182	30,759	▲ 29,970

キャッシュフロー計算書（C/S）

（※1）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成25年度期	平成26年度期	前期増減	平成27年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）					
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）					
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）					
委託料及び指定管理料	911	3,510	2,599	3,559	49
借入金（期末残高）					
短期借入金					
長期借入金					
出資・出捐（期末時）					
債務保証額（期末残高）					
損失補償額（期末残高）					
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）					

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ補足資料

法人名：石巻産業創造株式会社

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

平成 23 年 2 月に策定した経営改善計画を推進中である。貸室の入居率は期末の一時期を除きほぼ 100%を維持しており、今後も収益源の柱として、安定した収益基盤の構築をめざす。

平成 23 年度より 5 期連続して純利益を計上し、累積損失も 5 期連続して減少を図ることが出来た。資産は前期より引き続き国債、地方債での運用をしているが、金利の低下により運用益は望むべくもない。

今後とも石巻地域の産業振興に貢献すべく石巻市並びに関係機関と連携した諸事業を展開していく。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
流動資産	現金・預金 74,970 千円の減	会計事務所の指摘により長期性預金を「投資その他の資産」に振替たため

2 損益計算書に関する補足

(1) 総括分析

売上高は 49,300 千円（対前期比+1,642 千円）であり、うち賃貸事業収入では 38,896 千円（対前期比+1,391 千円）を計上した。東日本大震災関連で入居したテナントの退去はほぼ終了し、三陸道 IC の供用開始もあいまってその後の新規入居者の入替も順調に進んでおり、震災以降は安定した収益を確保している。

また、産業振興事業の充実を図ったことにより、平成 26 年度以降は石巻市からの創業支援事業を主とする受託事業収入（対前年度比+49 千円）が増加し、営業利益は 5,368 千円（対前期比+1,161 千円）、となり、事業部門における収益環境は良化した。これに伴い、当期純利益は 7,130 千円（対前期比+45 千円）を計上し、ここ 5 ヶ年は単年度収益の黒字を維持している。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
営業外収益	1,118 千円の減	主な減少要因は、国債金利の低下及び償還期限の年度内到来により有価証券利息が減少したことによるものです。

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

間接法による税引前当期純利益 8,135 千円に、減価償却費、売上債権の増加額、未払金の減少額及び未払消費税等の減少額等を加算・減算した結果、「営業活動によるキャッシュ・フロー」が 10,111 千円増加した。

また、有価証券（債券）の満期償還及び定期預金の預入れ等により、「投資活動によるキャッシュ・フロー」が 40,081 千円減少した。

なお、借入金等がないため、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の増減はなかった。

したがって、平成 27 年度（自：平成 27 年 4 月 至：平成 28 年 3 月）における現金及び現金同等物の減少額は 29,970 千円となった。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,111 千円増加	当期純利益、減価償却費、売上債権の増加額、未払金の減少額及び未払消費税等の減少額等
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,081 千円減少	有価証券（債券）の満期償還及び定期預金の預入れ等

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額（単位：円）	補助金の使途

--	--	--

(2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料（単位：円）	委託業務の内容
産業復興業務	3,559,200 円 (消費税含まず)	地域産業の活性化に向けた相談会及びセミナーの開催業務 ・起業化及び異業種支援相談業務（起業・経営相談会）及びアドバイザー事業 ・中小企業セミナー開催業務（ものづくり開成塾、日本公庫相談会等） ・創業支援セミナー開催業務（創業開成塾、なでしこ開成塾） ・人材及びマッチングデータ構築業務 ・企業の再建支援業務

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額（単位：円）	減免理由

市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名：石巻産業創造株式会社

担当部署名：産業部産業推進課

1 第三セクター情報公開シート I（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

<テナント事業>

賃貸収入による経営安定化を図るため、全ての貸室をテナント化し、被災企業を積極的に受け入れた他、企業誘致によるテナント募集活動に努めた結果、現在、入居率100%を確保しているほか、アドバイザールームの有料時間貸しにより施設利用料収入を得る工夫も行っている。今後もテナントの突発的退去等のリスクを考慮した営業活動等により入居率100%を維持するとともに、施設の効率的活用に努められたい。

<企業・創業支援>

また、本市委託事業については、地域産業の活性化に向けた「創業開成塾」や「なでしこ開成塾」など創業支援セミナーを通じて創業希望者の育成を行っているほか、日本政策金融公庫との連携による経営相談会、シニアアドバイザー派遣による中小企業の経営課題解決支援など、石巻地域の産業育成に寄与している。引き続き、時代の変化を捉え、石巻地域の起業化及び企業支援に資する活動を継続されたい。

（2）主要事業の成果、課題

<テナント事業>

被災企業の退去があったものの、三陸道石巻女川IC供用開始など立地環境の向上により満室が維持され、施設賃貸収入は前年度を上回る総額 38,896 千円計上した。

<企業・創業支援>

経営相談会・セミナー等の開催については、市委託事業の経営相談会はもとより、ものづくり企業の技術向上や女性の起業等をテーマにした各種セミナーの開催により、地域産業の復興・発展に寄与する事業を展開している。

また、平成27年度から開始したシニアアドバイザー訪問事業についても、水産加工企業との情報交換を行うことで、各社が抱える課題等解決の一助になったものとする。今後も本市との連携による積極的な事業展開に取り組まされたい。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

（1）貸借対照表

累積欠損金に対する対応策については、平成23年2月に策定した「経営改善計画」に基づき、アドバイザールームを除く全館テナント化による賃貸収入を核とした経営安定化を図ることとしており、震災による需要増や企業誘致活動による満室の維持によって、平成23年度以降は純利益が単年度黒字に転じ、累積欠損金については5期連続で減少している。

今後も安定的な経営に努め、石巻地域の産業振興に努められたい。

（2）損益計算書又は正味財産増減計算書

今後も効果的・効率的な経営に努められたい。

（3）キャッシュフロー計算書

今後も効果的・効率的な経営に努められたい。

（4）市による財政・金融支援等

市の委託事業による経営相談会や新規創業に関する各種セミナー等は、販路拡大や起業を考えている方々の要望に即した内容で効率的に開催されている。

今後も市と連携した事業の実施により、地域の産業振興に取り組むとともに、地域の産業に根差した法人運営に努められたい。

3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

当該法人に対しては、設立目的に沿った事業展開を促しており、平成24年度から「ものづくり開成塾」の開催、「メール相談支援事業」、「ホームページによる各種事業案内や補助制度案内」等の事業に取り組むなど、石巻地域の産業振興を図るための活動を積極的に展開しており、平成27年度からはシニアアドバイザー派遣を開始するなど、時代の変化を捉えた事業を行っている。

今後も収入基盤となるテナント収入を核とした安定経営を図るとともに、市の委託業務の他、起業家支援や地域産業の活性化に向けた事業のさらなる展開に期待したい。